

# 介護保険施設・障がい者福祉施設の 感染対策の現状と課題

社会福祉法人芙蓉会 特別養護老人ホームことぶき園  
副施設長 山口 和也  
(石川県介護福祉士会 かほく支部)

# 社会福祉法人 芙蓉会 特養ことぶき園 紹介

- 昭和56年開設
- 社会福祉法人芙蓉会ことぶき園は令和2年7月に、かほく市二ツ屋地区から看護大学隣の新施設へ移転。
- ことぶき園は80床定員
- デイサービス、ショートステイ、居宅介護支援、グループホーム、サテライト型特養を運営

# 自施設での介護上の予防点

- 施設内の入所者の方が安全であり、職員がマスクを着用し手指消毒等したうえで対応している
- 使い捨てにできるものは変更
- 場合によってフェイスシールドを着用
- 毎朝の検温、ショートステイの利用者も同様
- 定期的な換気のアナウンス、高性能空気清浄機
- 職員が複数の部署で、密にならないよう配慮
- 面会はシールド越しから、オンライン面会へ

# ピュアウォッシャー



# 面会以外の対面対応



## 協力医療機関 ニツ屋病院では

- 患者さんになかなか現状を理解してもらえない
- 防護服などの感染対策が間に合わない
- たくさんの救援物資がとても嬉しかった
- 病院の外に感染が広がるのではないかという不安

# コロナ禍における自施設の現状等(4月頃)

- 協力医療機関の大切さ、重要性
- 漠然とした不安感
- 物品が無くなっていくことの不安
- これはどうする？あれはどうする？が多かった

# コロナ禍における自施設等の現状等(現在)

- 依然として、自分が感染しているかもしれないという不安感
- 面会制限によりご家族への情報提供が不足
- 職員、来園者の持ち込みリスク
- 収束の見通しは立たないが、ほぼ4月頃と同じ対応をしている



# 施設内で変わってきたこと

- 正しい情報を収集することで、今できることが分かるように
- 世の中と同じように、やや意識が低下
- オンラインを使用し、施設としてICT活用に柔軟になった

# 施設としてのwithコロナ

- 各種アンケート集計などでは、どのように予防すべきか分からないといった回答もある。
- 面会制限。国は緩和の方向でと見解があるが…
- 利用者家族が県外へ行った場合、一律サービス利用中止
- 感覚的な予防策を講じているかもしれない